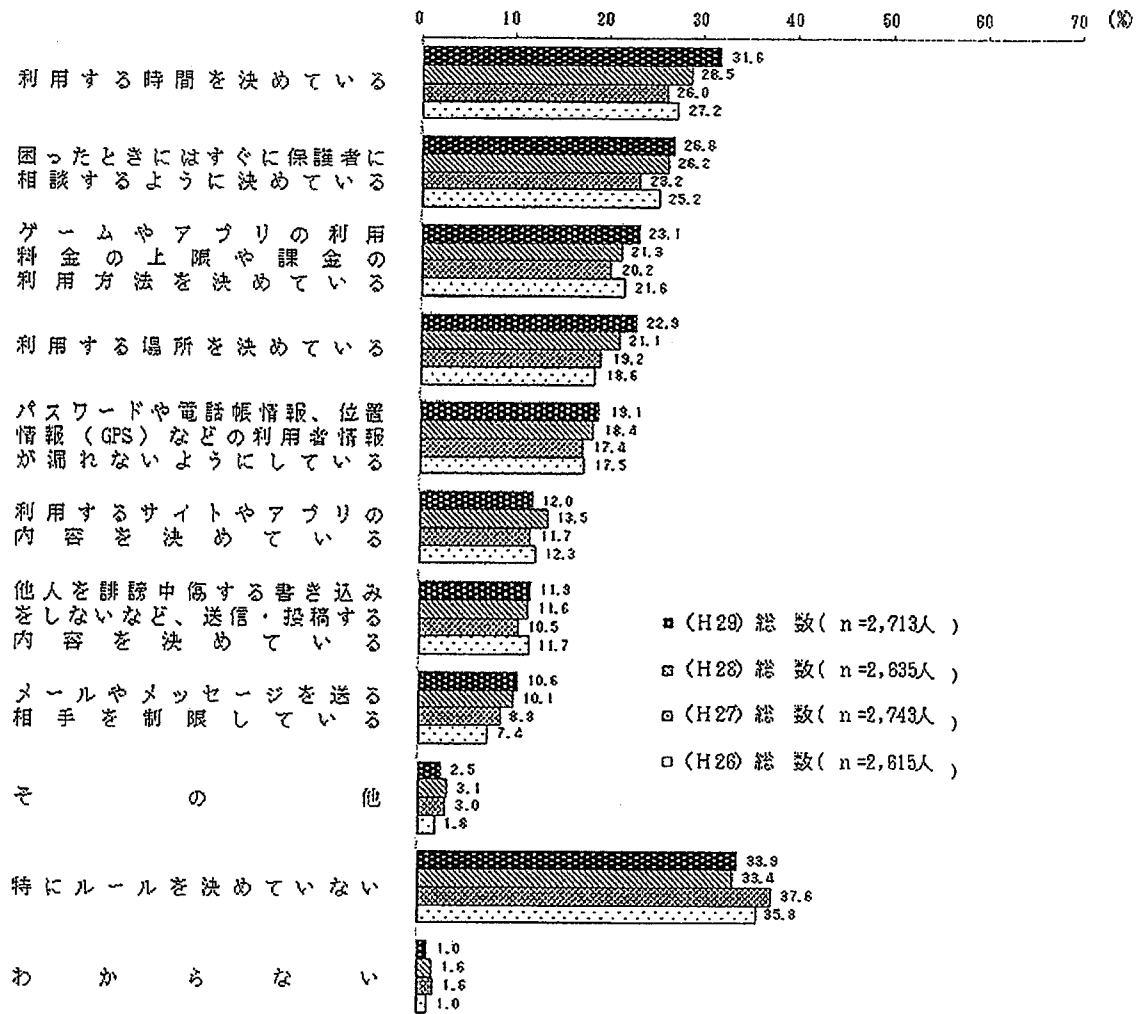


2020年度 公募制推薦入学試験

看護学科	小論文	受験番号				氏名	
------	-----	------	--	--	--	----	--

平成29年度青少年のインターネット利用環境実態調査によると、10歳～17歳の青少年3,288人の82.5%がインターネットを使っています。下の図は、同調査によるインターネットの使い方についての「家庭のルール」の調査結果を示すものです。

図表2-1-2-1 家庭のルール



出典：内閣府「平成29年度青少年のインターネット利用環境実態調査報告書」第1章 青少年調査の結果 第2節その他 図表2-1-2-1家庭のルールより抜粋一部改変

I. 以下の問いに答えなさい。

問1 インターネットの使い方について、平成29年度の最も多い回答を答えなさい。

解答欄	
-----	--

問2 平成29年度と平成26年度の結果を比較し、差が大きい上位のルール3つと、差が小さいルールの順に2つを、選択欄のアーケの中から選び記号で答えなさい。

解答欄	差が大きいルール	①		②		③	
	差が小さいルール	①		②			

選択欄	ア 利用する場所を決めている	イ 利用するサイトやアプリの内容を決めている
	ウ ゲームやアプリの利用料金の上限や課金の利用方法を決めている	エ 利用する時間を決めている
	オ メールやメッセージを送る相手を制限している	カ 困ったときにはすぐに保護者に相談するように決めている
	キ 他人を誹謗中傷する書き込みをしないなど、送信・投稿する内容を決めている	ク パスワードや電話帳情報、位置情報(GPS)などの利用者情報が漏れないようにしている

問3 平成29年度に「困ったときにはすぐに保護者に相談するように決めている」と回答しているのは何人が求めなさい。
 (少数第1位以下は四捨五入)

解答欄		人
-----	--	---

問4 青少年のインターネット利用について、調査結果からどのような課題が考えられますか。考えられる課題5つを簡潔に答えなさい。

解答欄			

II. 平成29年度 青少年のインターネット利用環境実態調査では、インターネットの利用内容は、「コミュニケーション(メール、メッセージ、ソーシャルメディアなど)」が多いことが報告されています。図を参照し、インターネットを利用したコミュニケーションに関する課題と対策について、あなたの考えを600字以内で述べなさい。

(横書き)

300
600